

後期高齢者医療制度は  
人権侵害だ

今村 4月1日から始まったこの制度は、日を追うごとに全国から中止や抜本見直しの声が強まっている。自公政権は高齢者の怒りで、選挙に負け続けている。高齢者は「高齢者差別・人権侵害」と言っているが、市長 医療制度をどう守っていくのかという事で作られた制度なので、人権侵害とは理解していない。

乳幼児医療費助成制度の  
年齢引き上げを

今村 大津町では、小6まで年齢を引き上げた。市長は選挙で中3までと公約している。大阪では、会社の倒産からストラなどで失業し保険証がなく、病院に行けない子どもが600人もいることが報道されている。医療費助成制度はこんなひどい状態にいる子どもたちを助けることにもなる。すぐ年齢引き上げを行うべきだ。

高齢者・子どももの  
福祉行政について

今村 直登 議員



市長 義務教育までと言ってきた。今後のことは実績を踏まえ、財政問題等を勘案しながら進めたい。

一人暮らしの高齢者の安心を

今村 火災報知器の設置が義務付けられた。1個5千円以上もする。低年金所得者には大変な負担だ。一人暮らしの高齢者などに無料で設置できないか。

市長 助成制度は今のところ考えていないが、火災発生時に避難が困難な方については、日常生活用具事業により対応したい。



設置が義務づけられた火災報知器

水道行政について

神田 公司 議員

神田 4月8日に木原野第2水源地の井戸の崩落があった。どのような対応をしたのか。

水道局長 大変ご迷惑をかけた。午後7時ごろに配水池の水のにごりを確認し、直ちに弁天配水池の給水を停止し、他の配水池に切り替え給水を行った。9日には水質検査、防災無線で放送や広報車による巡回広報を実施し、ホームページへの掲載も行った。約2千5百世帯へお詫びの文書を配布した。事故後、新しい井戸建設の工事を実施している。

神田 いつ、局長として把握し、市長等に連絡したのか。

水道局長 住民の方より電話があったのが午後5時30分頃。水源地の確認をしたのは午後7時で、市長の方には連絡はしていない。

神田 防災無線での「この地域には水がこぼれている水が出ています」という対応が何故出来ないのか。

市長 今度のことを教訓にしながら、より速やかに対応するようにやっていきたい。

神田 国保税の値上げ通知が出されている。市民の反応は。

健康福祉部長 値上げに対する苦情、意見が約20件。値上げ幅が大きい、値上げが急々ではないか、周知が遅い。

神田 低所得者層に対しても1.12倍から1.14倍の値上げになっている。中には1.53倍というのも出ている。所得が250万円から400万円の層で、ほぼ1.2倍の値上げになっている。今年度92%の徴収率が本来に達成できるのかどうか。

市民部長 滞納額がかさばらないうちに、少しでも分納をお願いしたい。

神田 一般会計からの繰り入れをしなければならぬ状態が出てくるのではないかと。市長 不足額を見ながら今後の展望も含めて検討していかなければならぬ。



木原野水源

ひとを育てる  
図書館について

丸内三千代 議員



丸内 図書館業務は、人づくり、まちづくりであるといわれている。そこで3人に図書館に対する想いを伺います。

教育委員長 本を読むことは、人格形成において大事である。市民の心の充実、文化の向上のためにも、図書館の充実が市当局に要求していく。市としてもしっかり対応して欲しい。

市長 読書は、人の生き方に重要な役割を果たしている。今後も読書環境を充実させていく。

副市長 読書は想像力を高める。子どもの教育にとっては不可欠なものである。大人の生涯学習の点からも大事な施設だ。

丸内 20年度生涯教育予算1億1千6百80万円減額され、図書館費は2千8百万円削減されているが、市長 読書の重要性、そのための図書館の重要性も十分認識しているが、扶助費関係は削減しにくい。弾力性のある図書館費に手を掛けた。

丸内 より多くの市民の利用をするための取り組みは、教育委員会事務局長 移動図書館車



合志図書館

が、旧西合志区域は回っているが、旧合志区域も時期を見て巡回したいと思っています。

丸内 自殺者が3万3千人と報道されています。図書館に行つて心を癒し、自分を見つめ直しの場でもあると思います。一人ひとりが素敵な人生を送るためにも図書館の果たす役目大きいのではないのでしょうか。市長、今後どう予算措置されるのか伺います。

市長 図書館の重要性に鑑み、予算措置をしていきたい。

議会の動き (4月~6月)

- 4月3日 第236回熊本県市議会議長会 (水俣市で開催)
- 11日 議会広報特別委員会
- 18日 議会広報特別委員会
- 22日 鹿児島県大口市議会総務文教常任委員会より視察 (行政評価システムについて)
- 23日 議会広報特別委員会
- 24日 第83回九州市議会議長会定期総会 (熊本市で開催)
- 25日 議会全員協議会 (上下水道料金改定問題)
- 5月2日 菊池地域議会議長会議長・局長合同会議
- 12日~13日 文教常任委員会所管事務調査視察研修 (長崎・佐賀県)

- 13日 産業建設常任委員会 (水道水源崩落問題)
- 21日~23日 菊池環境保全組合行政視察研修 (京都・大阪・兵庫県)
- 26日~29日 九州市議会議長会第2回理事会、第237回熊本県市議会議長会、第84回全国市議会議長会定期総会
- 30日 議会運営委員会
- 6月6日 議会全員協議会 (議員報酬問題)
- 10日~24日 平成20年第2回定例会
- 17日 第1回議員報酬に関する特別委員会
- 23日 第2回議員報酬に関する特別委員会